

大勢の皆さんが人形劇を堪能

きのすけ 喜之助フェスティバル

20回を数える喜之助フェスティバルが
8月23～24日の2日間、
邑久町公民館を主会場に開催され、
プロ12劇団、アマチュア7劇団が上演。
延べ8,327人が人形劇を堪能しました。
大勢のボランティアの皆さんの協力も
ありました。
2日間を写真で振り返ります。



フェスティバルの始まりを告げる保育園児らの元気な演奏



市内公立保育園の園児175人が元気に参加



開会式後、劇人の皆さんが人形とともにパレード



子どもたちは笑顔満開!



人形を遣った表現力豊かなパフォーマーメンズが
人気の「かわせみ座」のマリオネットライブ



踊るがい骨の糸さばきが鮮やかな「竹田人形座 竹の子会」のスケルトンブギ



まるで人形が生きているかのような「江戸糸あやつり人形」の獅子舞(上)とかっぱぼれ(左)



「ITOプロジェクト」のインド音楽に合わせて踊るお化けたち



今城小学校人形劇クラブ「りすっ子」の皆さんが、上演後に
舞台前でごあいさつ



「ジョイホナ」の影絵の世界に魅せられる子どもたち



動物たちの人形が愛らしい「星の子ざりり」のどうぞのいす



バラエティー劇団「どっこいはなまる」のしょうちゃんと握手